



2000年08月04日

フォルクスワーゲン Lupo 3L TDI 消費燃料793リットルで世界一周達成
With 793 litres of fuel around the world in 80 days. VW AG発

フォルクスワーゲンAG(ドイツ連邦共和国: ニーダーザクセン州 ウォルフスブルグ市)は、8月3日(木)、80日間世界一周の旅に出ているルポ 3L TDIが、本社に隣接したアウトシュタット*に到着、同チャレンジが成功裡に終わったことを発表しました。この世界で最も経済的な量産型乗用車による世界一周は、ゴール付近での凱旋パレード(ルポ パトカーに先導され、150台に及ぶルポが合流)を経てアウトシュタットに盛大に迎え入れられました。

今回のチャレンジに当たっては、33,333kmを走行するために、80日の期間と1,000リットルのディーゼル燃料(3リッター/100km分に相当)が準備されました。結果として、ルポ3L TDIの燃料消費量はわずか793リットル(平均時速85.6km/h)におさまり、1リッター当たりでは平均42km走行という驚異的な数字を記録しました。この低燃費での世界一周達成は新記録であり、ギネスブックに申請する予定となっております。尚、車載の電子計測計によると、最良の燃費を記録した区間では、1.99リッター/100kmと1リッターあたり50km以上を記録。又、今回の走行を支えたディーゼル燃料の供給は、シェル石油によって世界中で保証されました。

ルポのゴールに当たり同社の技術開発担当取締役Dr. マーティン ウィンターコーン氏は「フォルクスワーゲンにとっての新たな世界一の勲章であると同時に、我々開発チームに取っての最高のステージになった」と喜びを語り、さらにルポ 3L TDIの技術力について「この結果は我々エンジニアの革新性と独創力の賜物である。ルポは先進技術と類まれなる信頼性を同時に証明して見せた。実際に同行したメカニックは2ヶ月以上に及び、一回のオイル交換を除いて何もすることが無い日々を過ごした。」と付け加えました。

フォルクスワーゲンは今回のチャレンジの為に準備されながらも、実際には使われなかった燃料や消耗部品分の金額を全額慈善事業に寄付する事を決めています。

世界一周におけるルートは、ベルリンを出発後、フランスの首都パリを通過し、南アフリカ、タイ、オーストラリアを通過した後、北米に上陸。その後欧州にわたり、北アフリカへ向かいました。走破した大陸は五大大陸に及び、主要な都市としてパリ、ヨハネスブルグ、バンコク、メキシコ、ニューヨーク、マドリッド、マラケシュそしてオスロなどを通過しました。

世界一周の旅は小説"80日間世界一周"「原作:ジュール ヴェルヌ」をモチーフにフォルクスワーゲンによって企画されました。

*アウトシュタット : 本年6月1日にフォルクスワーゲン本社所在地であるウォルフスブルグにオープンした"ブランドランド" = 自動車の街。フォルクスワーゲングループの納車車両のピックアップセンター、カーミュージアム等から構成される。

なお本件に関する写真はフォルクスワーゲン ジャパン"Press Club"<http://www.vwj.co.jp/press/>でご覧頂けます。ダウンロードしてご利用ください。